

ボランティアだより

編集・発行

大阪狭山市ボランティアセンター
大阪狭山市今熊1丁目85番地
TEL 072-367-6601
FAX 072-366-7407

第8回 傾聴ボランティア養成講座

参加者募集

入門編

話を聴く、その先にある笑顔のために

主 催：傾聴さやま

【日 時】令和8年2月19日（木）13：30～16：30

【場 所】大阪狭山市立公民館 多目的室（2階）

【内 容】傾聴ボランティア活動のための講義とロールプレイでの学び

【対 象】大阪狭山市及び近隣市在住で傾聴に関心のある方

【定 員】40名（先着順）

【講 師】傾聴さやま会員

【参加費】200円



お問合せ

傾聴さやま <東尾> TEL 080-1465-6630

大阪狭山市社会福祉協議会ボランティアセンター <大谷・原田>

TEL 072-367-6601 FAX 072-366-7407

お申込み

①氏名、②住所、③電話番号を記入の上、

大阪狭山市社会福祉協議会ボランティアセンターまで

ハガキまたはFAX・窓口にてお申込みください。

ボランティアグループ連絡会の新しいリーフレットができました！



ボランティアグループ連絡会では7グループのボランティア団体が所属しており、サロン部会ではふれあいサロンの実施、プルトップ部会ではプルトップを集めて「車いすを贈る」活動を行っております。

そんな私たちの活動をもっと知っていただくために、今年1月に新しくリーフレットを作成しました。リーフレットでは参加しているグループの紹介や主な活動内容の紹介を行っております。

リーフレットを見たいという方はぜひ、大阪狭山市ボランティアセンターまでお声かけください。

データでの閲覧はコチラ→



ボランティア グループ紹介

『さやまおりがみ倶楽部』にインタビュー

インタビューいただいた時は 7 名の倶楽部員で折り紙作りをしており、四季のものや十二支の動物など様々なものを作っていました。

例年ののはばたきフェスタでは当倶楽部が大きなブースを開設し、老若男女の多くの人に楽しんでいただいております。

折り紙作りは、年齢に関係なく始めることができ、折り紙作りを通じてコミュニケーションのきっかけにもなります。手を使い、脳を使って 1 つの成果物を作ることは、手先のリハビリとしても最適なものです。

折り紙にご興味がある方、是非一緒に活動しましょう。



インタビュアー：ボランティアだより編集委員 中山より

折り紙の世界の広さと深さを強く感じました。倶楽部会員さん達の活動が他の人達のコミュニケーションのきっかけとなり、増々活動の輪が広がる事を期待したいと思います。

ボランティア グループ紹介

『傾聴さやま』にインタビュー

2009 年に社会福祉協議会主催の「傾聴ボランティア養成講座」が開催され、その時の受講生の内 7 名で、会を発足させました。

現在、会員は 21 名で発足時からの会員さんも在籍しています。週に 1 回から 2 回、市内 4 カ所の施設に 1 ～ 2 名の会員が出向いています。また、個人宅 6 カ所へも出向いています。

高齢者の方の「話を聴いて欲しい」との要望に沿って傾聴活動をしています。もっと活動の場を広げたいのですが、会員の増加がなかなか難しく、悩みの種です。

令和 8 年 2 月 19 日（木）に公民館で第 8 回傾聴ボランティア養成講座を開催しますので、ご参加いただければ幸いです。



インタビュアー：ボランティアだより編集委員 中山より

会員の方々の傾聴に対する真摯な姿に心打たれました。向き合ってお話を“聴く”、実はこれが非常に難しいことだと実感しました。

表彰受賞おめでとうございます！

これまでのご功績に敬意を表するとともに、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。（順不同・敬称略）

令和 7 年度大阪府社会福祉ボランティア知事表彰

（令和 7 年 1 月 26 日）

かえるのなかま ※旧：オカリナかえる

設立：平成 29 年

活動日：第 1・3 金曜日

活動内容：地域のイベントや福祉施設でのオカリナ、ギター、三味線の演奏、紙芝居の読み聞かせ

笑楽鼓（しょうがっこ）

設立：平成 31 年

活動日：第 1・3 土曜日

活動内容：福祉施設、地域のサロン等での和太鼓の演奏活動

はばたき フェスタ

11月8日(土)・9日(日)にはばたきフェスタに参加しました。



ボランティアセンターに所属している5団体(つくしの会・みんなのボランティア狭山・手話サークルさやま・自助具の工房さやま・要約筆記通訳グループどんぐり)が発表・出店をしました。

ボランティアグループ連絡会では、昨年に引き続きスーパーボールすくいとサロン部会によるふれあい喫茶を出店し、子どもから大人までたくさんの方々にお越しいただきました。

子どもたちの懸命にスーパーボールをすくう姿やぜんざいをおいしそうに食べる姿が印象的で、出店に協力してくれたボランティアの方も子どもとふれあい一緒に楽しむことができました。

「第4回わくフェス」開催！ ボランティアグループや市民活動団体による楽しいお祭りです♪

【日 時】 令和8年2月8日(日)
10:00～15:00

【会 場】 大阪狭山市立公民館

各団体によるステージ発表や楽しい体験ができるワークショップブース、様々な情報を発信している展示ブースや美味しい食べ物を販売している物販コーナーなど盛りだくさん！

みなさまのご来場をお待ちしております！

遊びにきてね



ほのぼのメモ

あなたらしく、若々しく

新しい年が始まりました。今年はどんな年になるでしょう。誰もが年を重ねると、健康で若々しくありたいと思います。

若々しさとは・・・ある本によると新しいことにチャレンジすると脳が活性化してこれが若々しさの秘訣ですと書いています。

もうすぐ春の便りが届きます。

美しい花達を見てカメラで写すだけではなく、絵を描いてみたり俳句を作ったりしてはどうでしょう。意外と気づかなかった楽しみを発見するかもしれません。

暑い夏が過ぎると、さわやかな秋がやってきます。

少しお洒落をして出掛けましょう。今まであまり行かなかった美術展やコンサートに行くと、思いがけず感動することがあります。私も以前、“盲目のピアニスト”辻井伸行さんのコンサートに行つて、その素晴らしいさに感動したことがあります。また、新しいスポーツを体感したり観戦したりすると大きな喜びを感じたりします。

旅行の好きな人はぶらりとひとり旅はどうでしょう。初めての土地で話をしたり聞いたりして、自分だけの思い出作りが出来ます。

冬になると、比較的暖かい日には近くの神社やお寺へウォーキングするのもいいと思います。体も温まり気持ちもすっきりするでしょう。

さあ、あなたなら何にチャレンジしますか。新しい自分を見つけ、充実した一年になるでしょう。

〈鳥山〉



「手話マーク」 をご存じですか？

みなさんは手話に関する福祉マークを見たことはありますか。耳が聞こえにくい、聞こえない人のコミュニケーション方法として、視覚的な手段で意思疎通を行う手話があります。

手話マークは手話言語でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示することで「手話言語で対応をお願いします」という意思表示や、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗等が提示している場合は手話言語による対応ができるという意味になります。

こういった福祉マークの意味を知ること、困っている人などに対して思いやりを持った行動をすることができると思います。

福祉マークは手話マーク以外にも様々な種類がありますので、是非一度、調べてみてください。



編集後記

昨年は長期に渡り酷暑が続き、彼岸になると気温の急降下、それ故にインフルエンザ等の感染症が流行しました。

また、地震、火災等の自然災害も多発と良いことが無かったように思えたが、ドジャースの大谷翔平さんの活躍、阪神のリーグ優勝、大阪万博の成功があり、年末には支持率70%以上という日本初

の女性首相の誕生と、変化の富んだ年でした。私的に今年は現状維持の生活が出来たら良いなあと思っています。

〈堀本〉